

NSG
GROUP



NSG グループ

2012年3月期第2四半期決算報告

(2011年4月1日～9月30日)

日本板硝子株式会社
2011年11月2日

クレイグ・ネイラー
代表執行役社長兼CEO

マーク・ライオンズ
CFO

2012年3月期第2四半期決算 (2011年4月1日～9月30日)



アジェンダ

決算概要

需要および業績状況

まとめ

要点： 2011年4月-9月



- 見通しに沿った業績
- 建築用ガラス事業では市場の軟化が見られるが、付加価値品の貢献により業績は改善
- 自動車用ガラス事業の業績は日本の震災後減益となったが、需要は既に回復
- 機能性ガラス事業は、堅調継続
- 持分法適用会社利益は、前年並み
- 2012年3月期の業績見通しを世界経済の状況を反映し修正

東日本大震災の影響



- 営業利益への震災影響は40億円(32億円:自動車用ガラス事業、8億円:機能性ガラス事業)
- 当初予想より20億円減少
- 追加の影響は出ない見込み

震災影響は予想より小さい

2012年3月期第2四半期決算 (2011年4月1日～9月30日)



アジェンダ

決算概要

需要および業績状況

まとめ

連結損益計算書



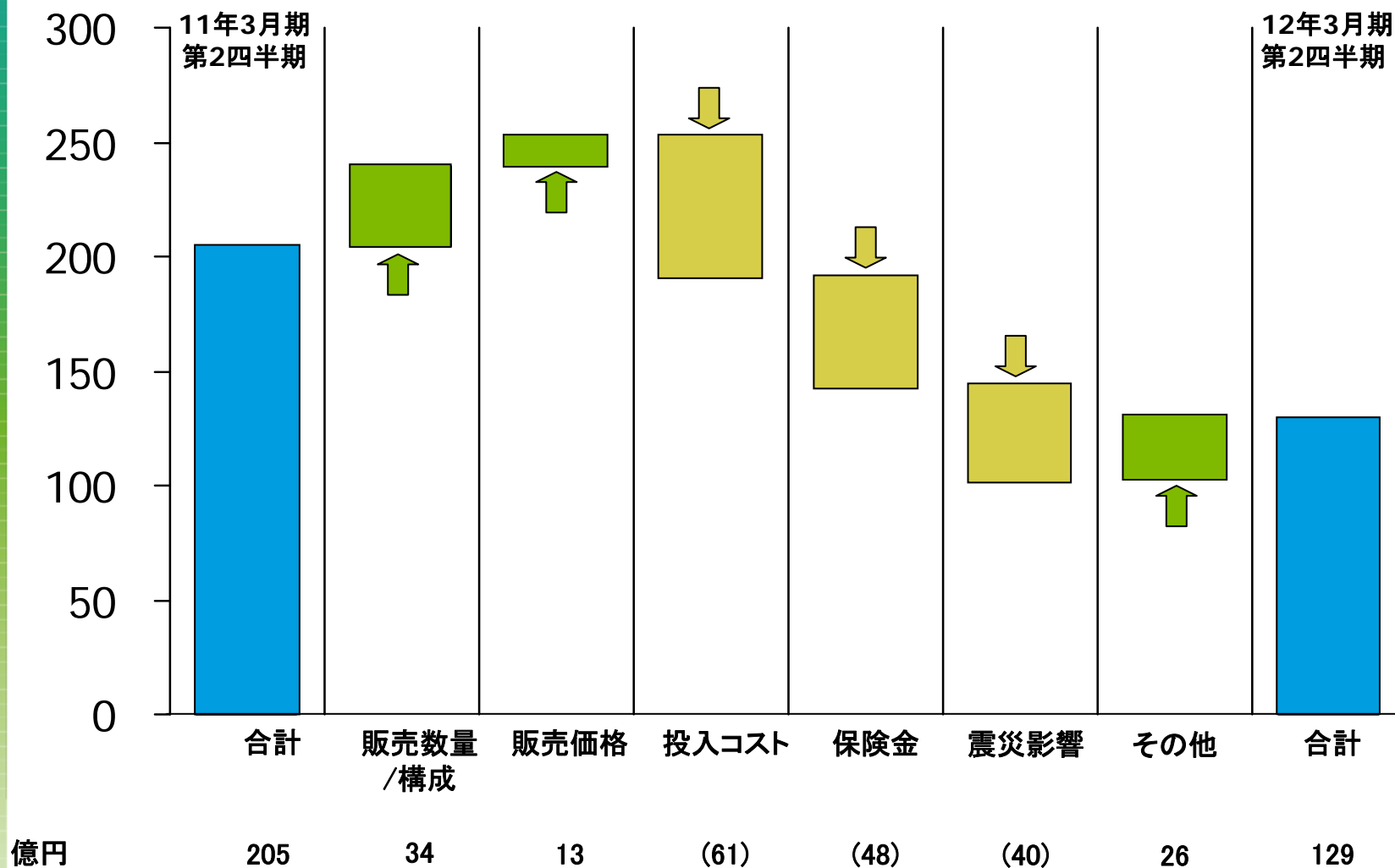
(億円)	12年3月期 4月-9月期	11年3月期 4月-9月期	前年比
売上高	2,885	2,937	-2%**
無形資産償却前営業利益	129	205	
償却費*	(37)	(38)	
営業利益	92	167	
金融費用(純額)	(71)	(91)	
持分法による投資利益	43	42	
税引前利益	64	118	
当期利益	63	81	
親会社の所有者に帰属する利益	57	50	
EBITDA	290	375	-23%

*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却のみを考慮

**為替変動を除くと+1%

見通しに沿った業績

営業利益差異分析（無形資産償却前）



一過性要因を除くと業績は若干の改善

連結キャッシュフロー



(億円)	12年3月期 4月-9月期
当期利益	63
減価償却費	198
運転資本の増減	(208)
法人所得税支払額	(29)
持分法による投資利益	(43)
引当金および退職給付引当金の増減	(96)
その他	(4)
営業活動によるキャッシュフロー	(119)
固定資産の取得	(174)
持分法適用会社からの配当金受領額	5
その他	(25)
投資活動によるキャッシュフロー	(194)
フリーキャッシュフロー	(313)

キャッシュフローには設備投資支出を反映

主要財務指標 (KPI)



	<u>2011年9月末</u>	<u>2011年3月末</u>
ネット借入(億円)	3,323	3,131
ネット借入/EBITDA	5.9x	4.9x
ネット借入/純資産比率	2.0	1.4
	<u>12年3月期 第2四半期</u>	<u>11年3月期 第2四半期</u>
EBITDA/インタレスト・カバレッジ	4.1x	4.1x
営業利益率*	4.5%	7.0%

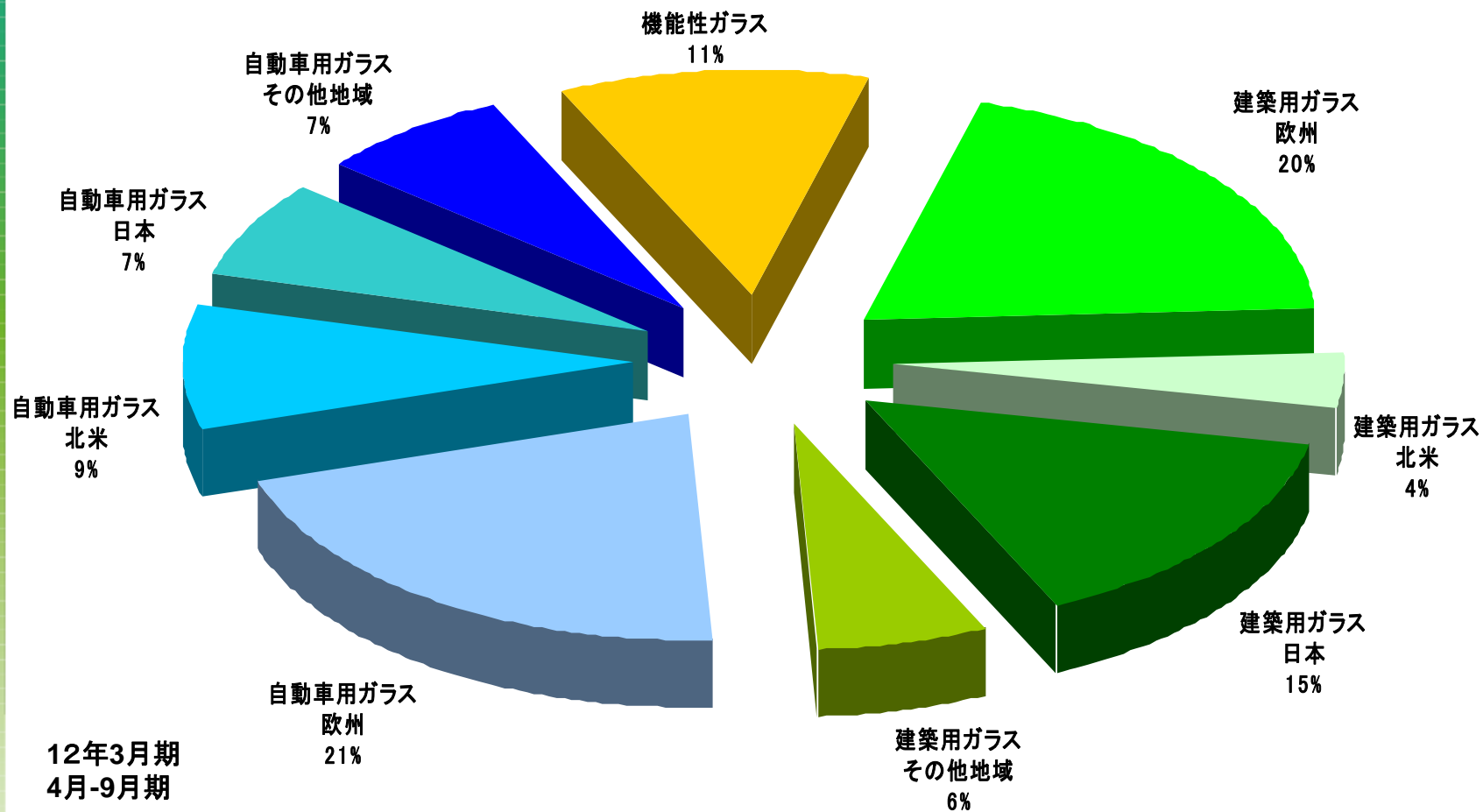
*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却のみを考慮

指標は想定範囲内

事業別売上高



2,885億円

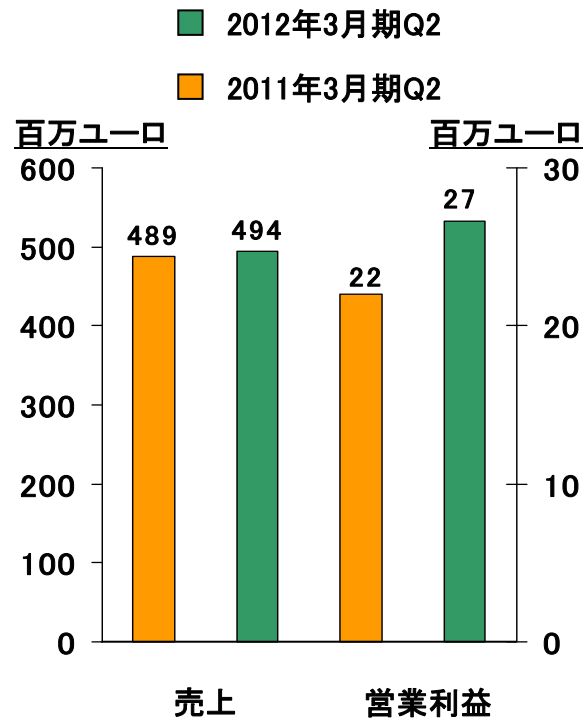


建築用ガラス事業

2011年3月期第2四半期との比較

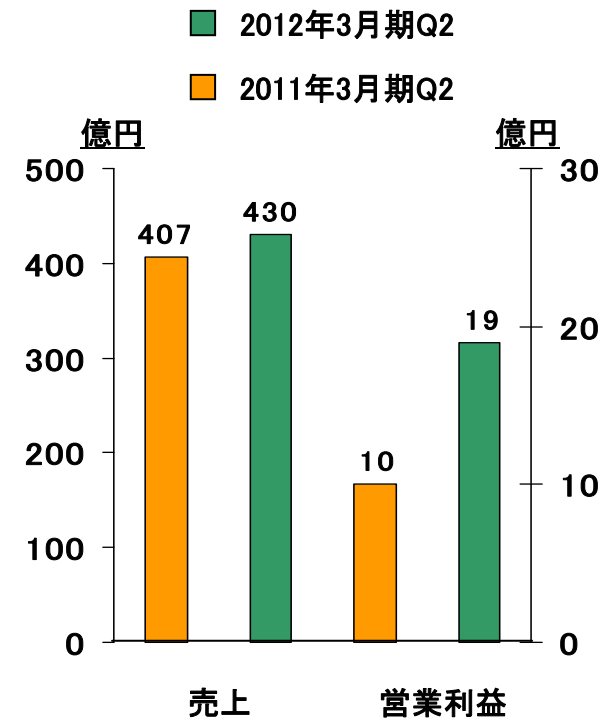


欧州



- 価格は安定的であり、投入コストの上昇を引き続き相殺
- 主としてコスト削減により営業利益は改善

日本



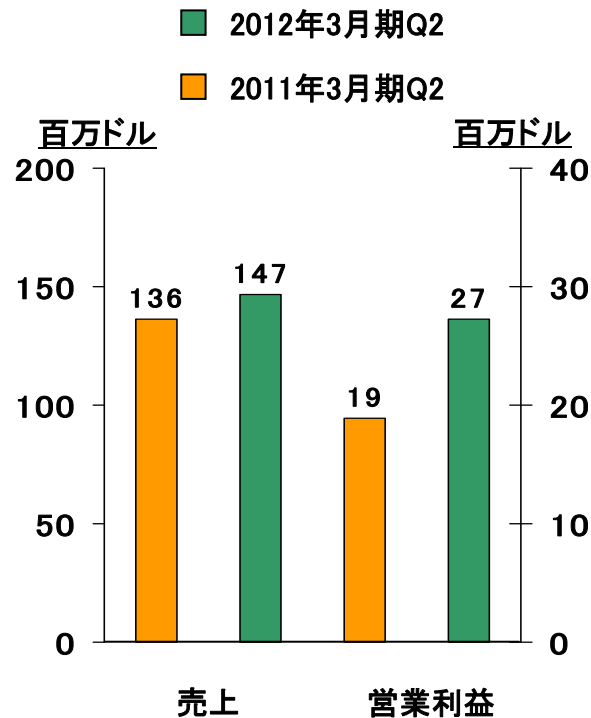
- 川下加工品の売上および数量が引き続き増加
- 付加価値製品のミックス改善および川下加工品の数量増により増益

建築用ガラス事業

2011年3月期第2四半期との比較

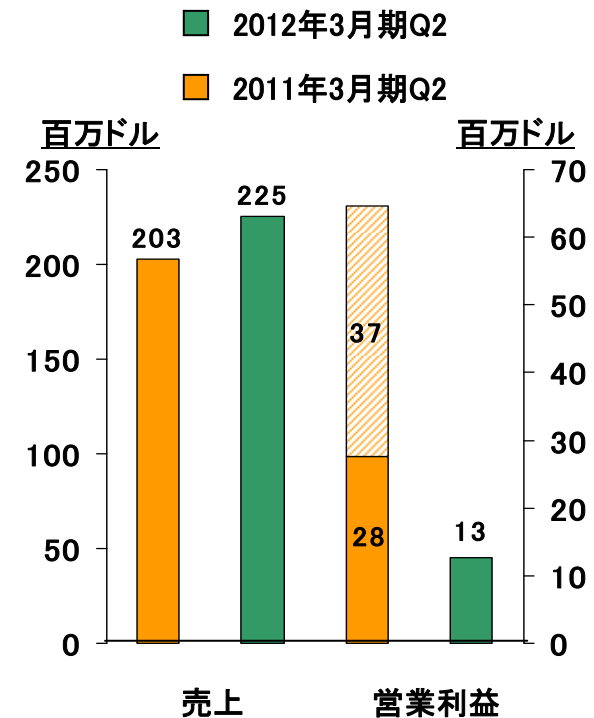


北米



- ・ 付加価値製品比率拡大により増収増益
- ・ 国内の汎用製品市場は依然低調

その他地域*



- ・ 南米では数量増により増収
- ・ 東南アジアおよび中国では中国の供給過剰による価格軟化により減収減益
- ・ 前年のチリの保険金収益(37百万ドル)影響を分けて表示

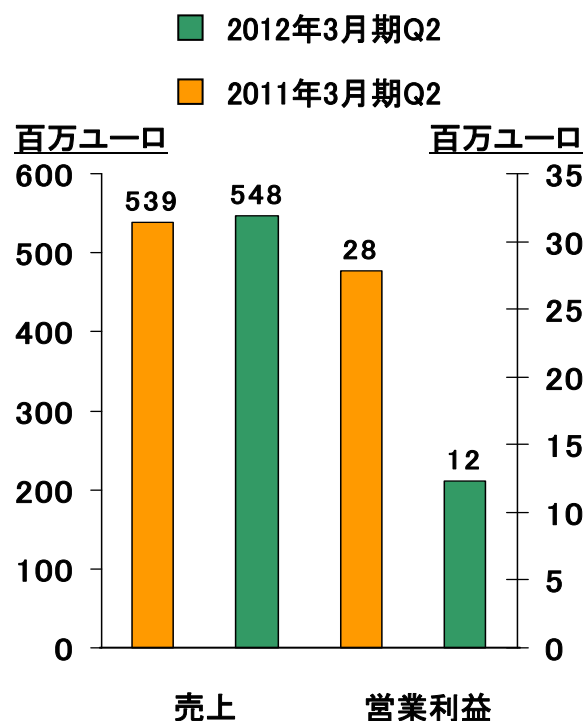
*: その他地域は、アルゼンチン、チリ、中国、マレーシアおよびベトナム

自動車用ガラス事業

2011年3月期第2四半期との比較

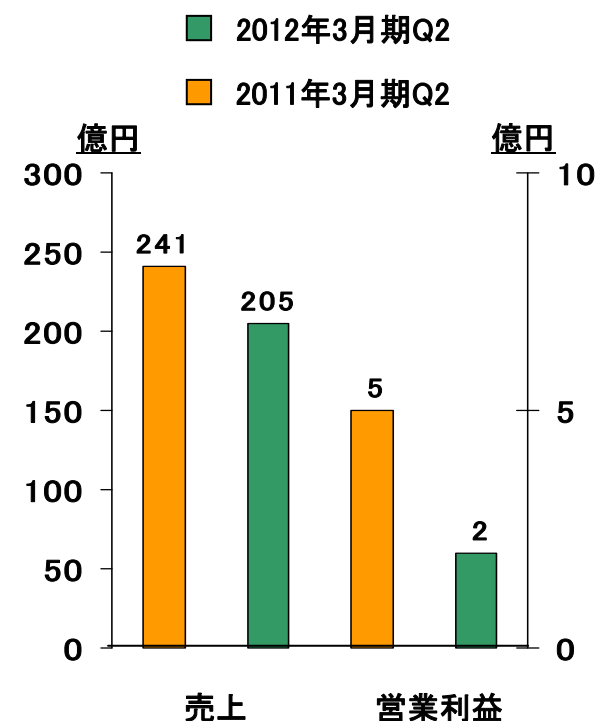


欧州



- OE売上は第2四半期を通じた需要上振れにより微増
- コスト上昇、スタートアップコストおよび需要の変動により減益
- 補修用(AGR)は計画通り進捗

日本



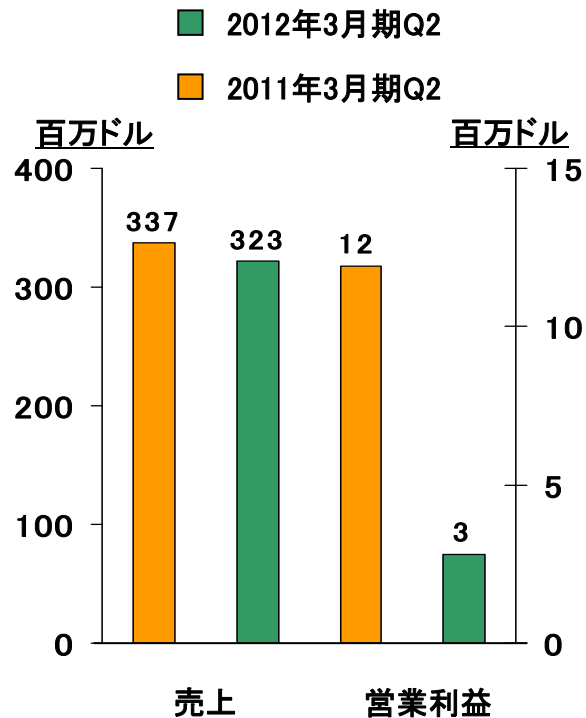
- 震災後需要は回復している
- 売上の回復につれて利益は当四半期を通じて改善傾向

自動車用ガラス事業

2011年3月期第2四半期との比較

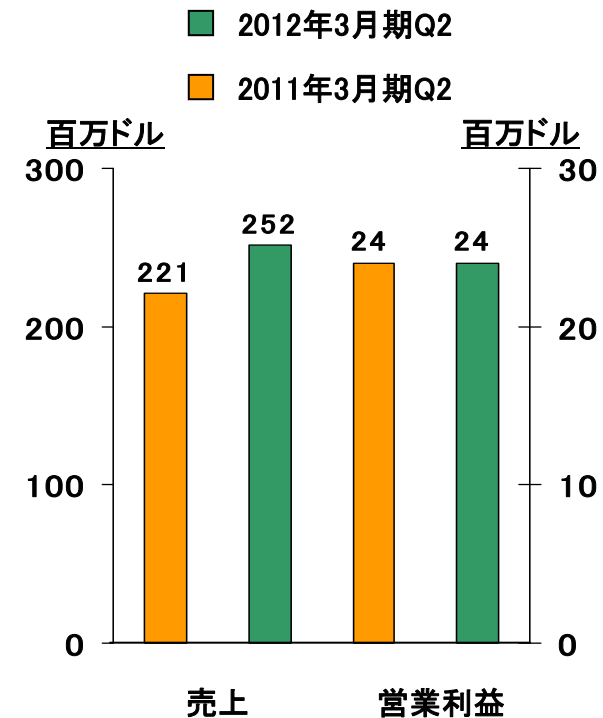


北米



- OE需要は日本の震災の影響を強く受けたが、現在は回復中で新車販売は改善している
- 利益は売上回復につれて改善したが、投入コストアップの影響を受けた
- 補修用(AGR)は製品ミックスおよび操業効率の向上により業績改善

その他地域*



- 南米では数量が改善し、東南アジアおよび中国では需要が回復
- 新規投資のスタートアップコストと投入コストアップあったが利益は見込み通り

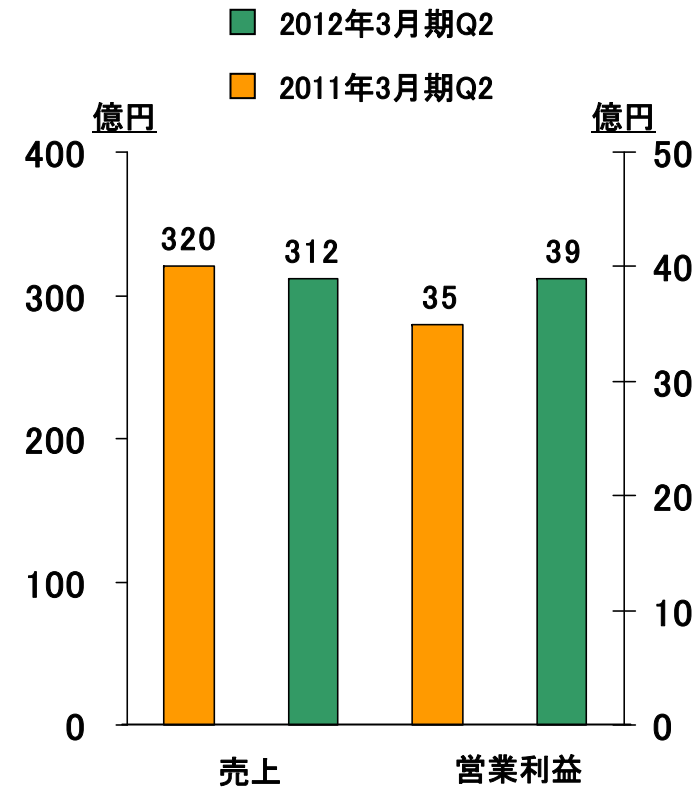
*:その他地域は、ブラジル、アルゼンチン、マレーシアおよび中国

機能性ガラス事業

2011年3月期第2四半期との比較



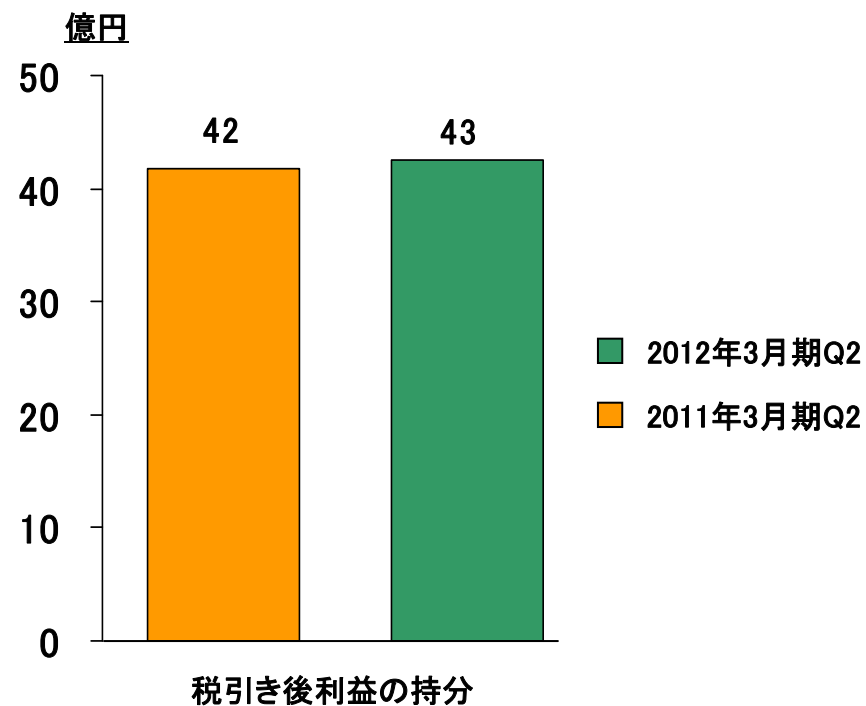
- 携帯機器向け液晶ディスプレイの需要は更に伸張
- プリンター/スキャナー市場需要は震災の余韻があり、円高影響も継続
- エンジンタイミングベルト用ゴムコードの売上は回復継続



持分法適用会社



- ロシアの持分法適用会社は利益改善
- セブラセの利益は横ばい
- 中国の持分法適用会社は減益



利益は前年実績並み

2012年3月期通期業績予想



(億円)	2011年3月期 実績	2012年3月期 修正見通し	2012年3月期 当初見通し
売上高	5,771	5,800	6,000
無形固定資産償却前営業利益	301	320	350
営業利益	225	250	270
税引前利益	149	160	230
当期利益	154	150	190
親会社の所有者に帰属する当期利益	121	140	180

2012年3月期の業績見通しを世界経済の状況を反映し修正

2012年3月期通期業績予想(上下比較)



(億円)	(実績) 上半期	(修正見通し)	
		下半期	通期
売上高	2,885	2,915	5,800
無形固定資産償却前営業利益	129	191	320
営業利益	92	158	250
税引前利益	64	96	160
当期利益	63	87	150
親会社の所有者に帰属する当期利益	57	83	140

収益性は引き続き改善

2012年3月期第2四半期決算 (2011年4月1日～9月30日)



アジェンダ

決算概要

需要および業績状況

まとめ

まとめ



- 見通しに沿った業績
- 建築用ガラス事業では市場の軟化が見られるが、付加価値品の貢献により業績は改善
- 自動車用ガラス事業の業績は日本の震災後減益となったが、需要は既に回復
- 機能性ガラス事業は、堅調継続
- 持分法適用会社利益は、前年並み
- 2012年3月期の業績見通しを世界経済の状況を反映し修正

ご注意



当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場（欧州、日本、北米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社



補足資料

事業部門別・地域別売上高(2012年3月期 4-9月期)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
建築用ガラス	429	559	117	179	1,284
自動車用ガラス	205	620	257	200	1,282
機能性ガラス	167	36	4	105	312
その他	6	1	0	0	7
合計	807	1,216	378	484	2,885

償却前 営業利益(2012年3月期 4-9月期)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	19	30	22	10	81	6%
自動車用ガラス	2	14	2	19	37	3%
機能性ガラス	31	4	1	3	39	13%
その他	(20)	(6)	(2)	0	(28)	
合計	32	42	23	32	129	4%
営業利益率	4%	3%	6%	7%	4%	

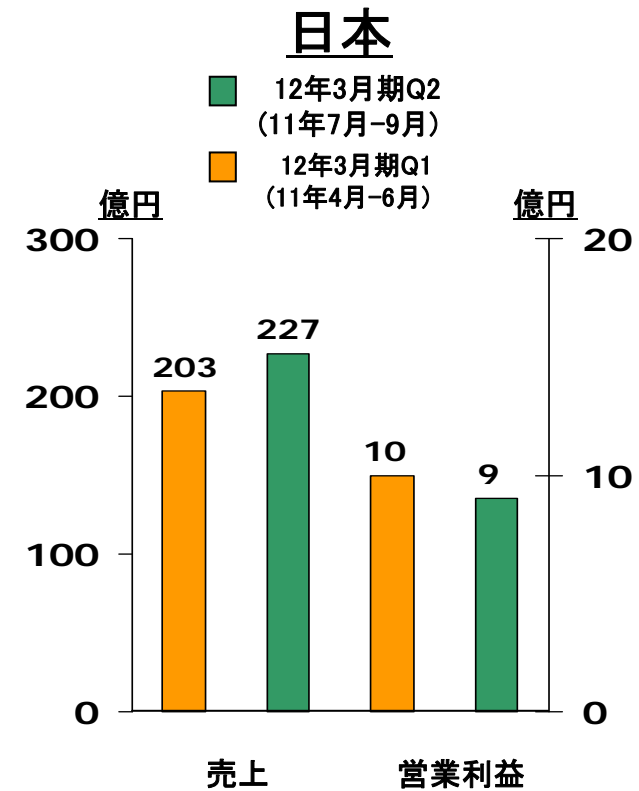
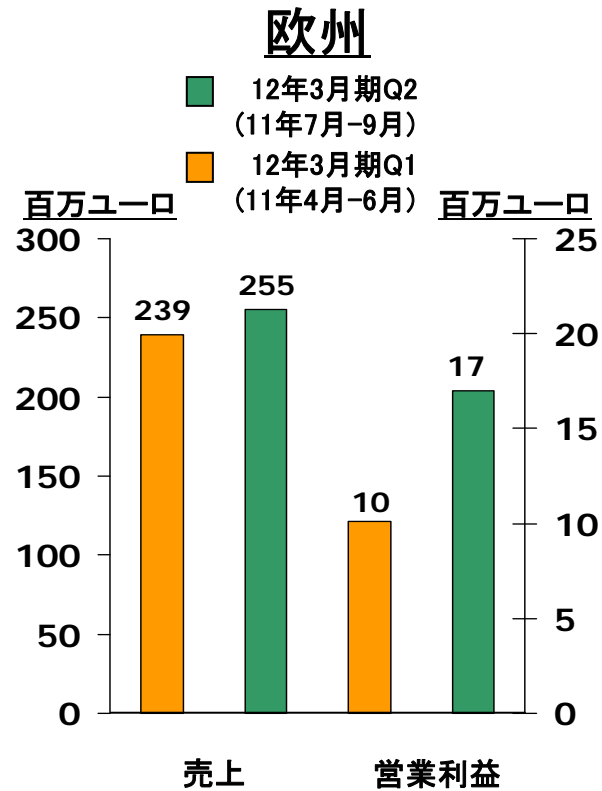
償却後 営業利益(2012年3月期 4-9月期)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	19	30	22	10	81	6%
自動車用ガラス	2	14	2	19	37	3%
機能性ガラス	31	4	1	3	39	13%
その他	(20)	(30)	(9)	(6)	(65)	
合計	32	18	16	26	92	3%
営業利益率	4%	1%	4%	5%	3%	

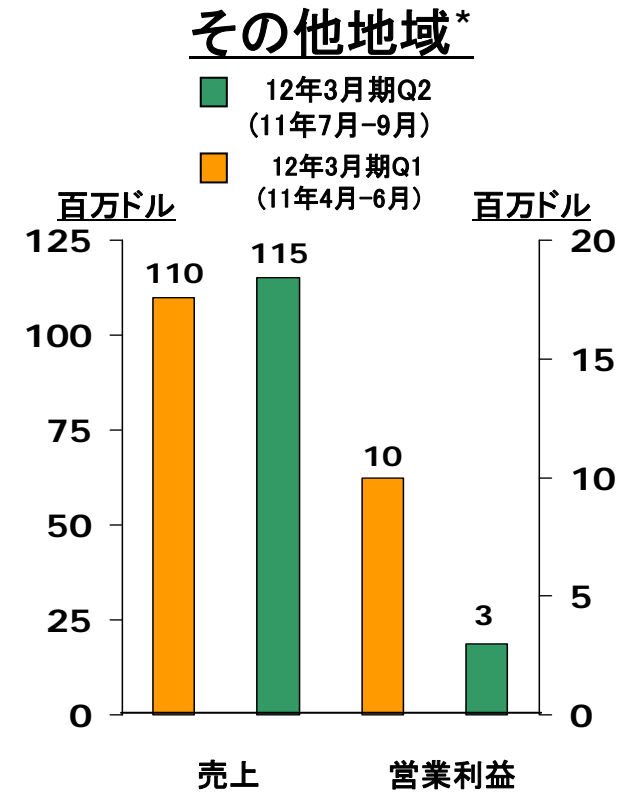
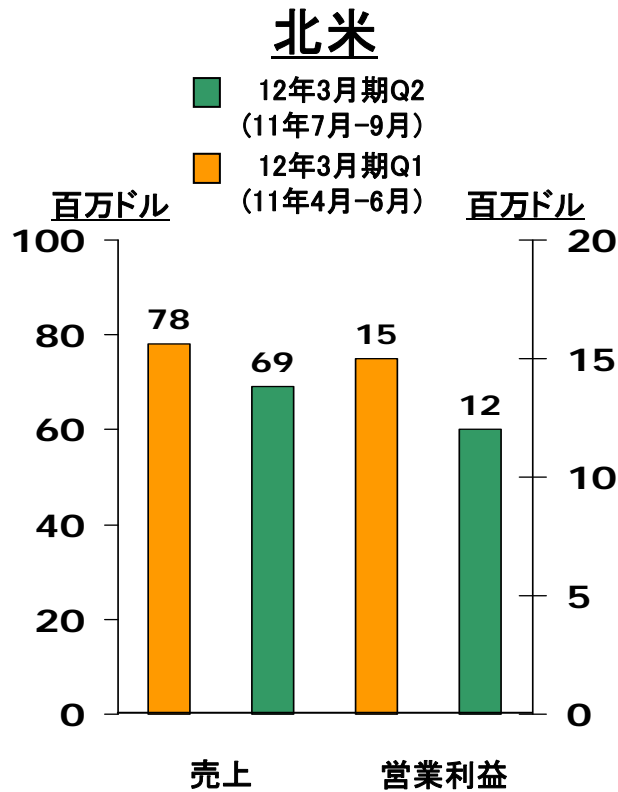
建築用ガラス事業

2012年3月期第1四半期との比較



建築用ガラス事業

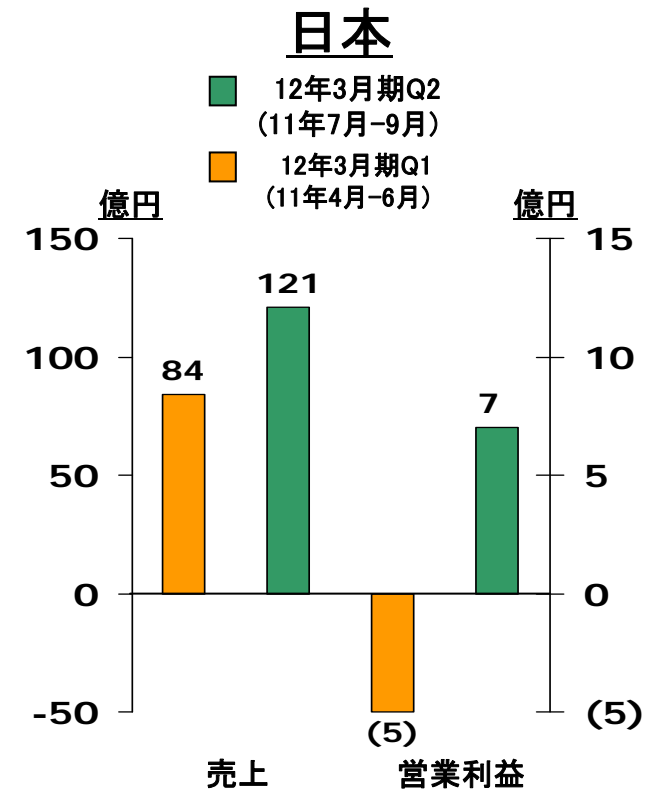
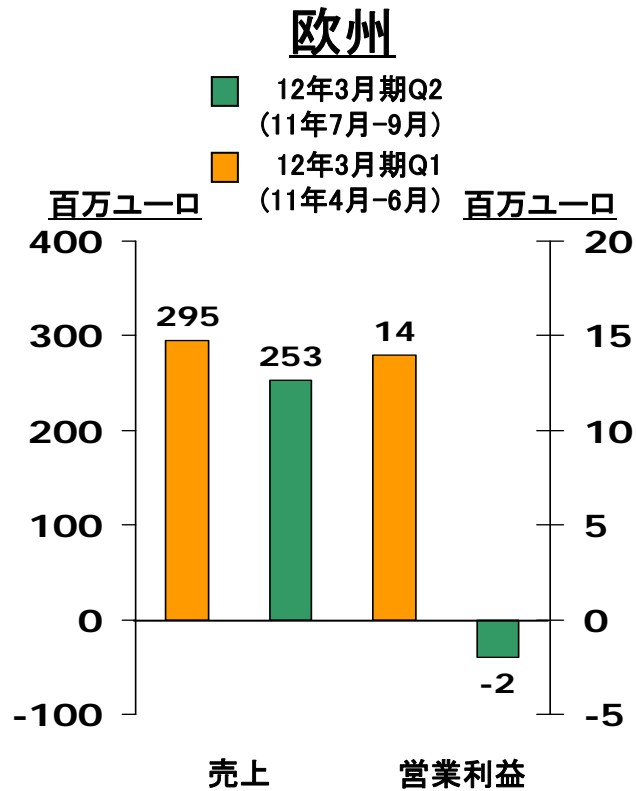
2012年3月期第1四半期との比較



*: その他地域は、アルゼンチン、チリ、中国、マレーシアおよびベトナム

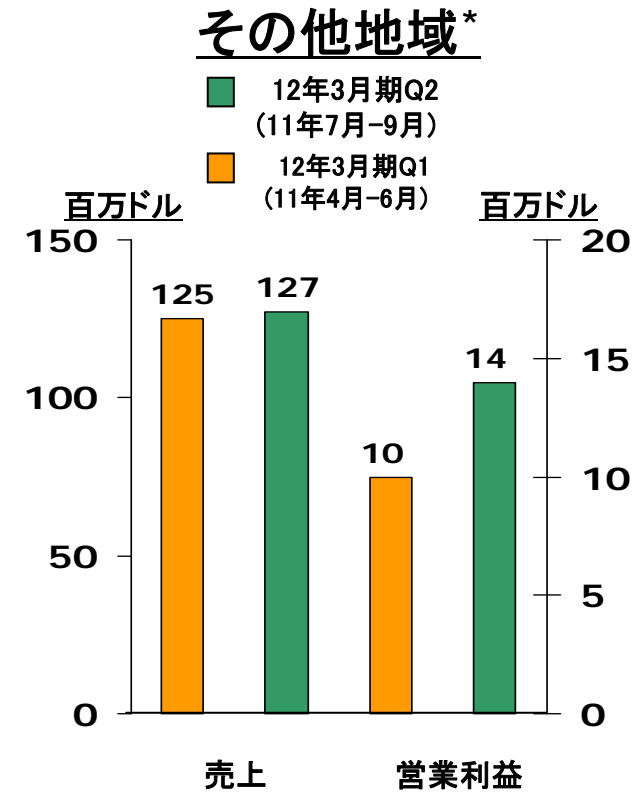
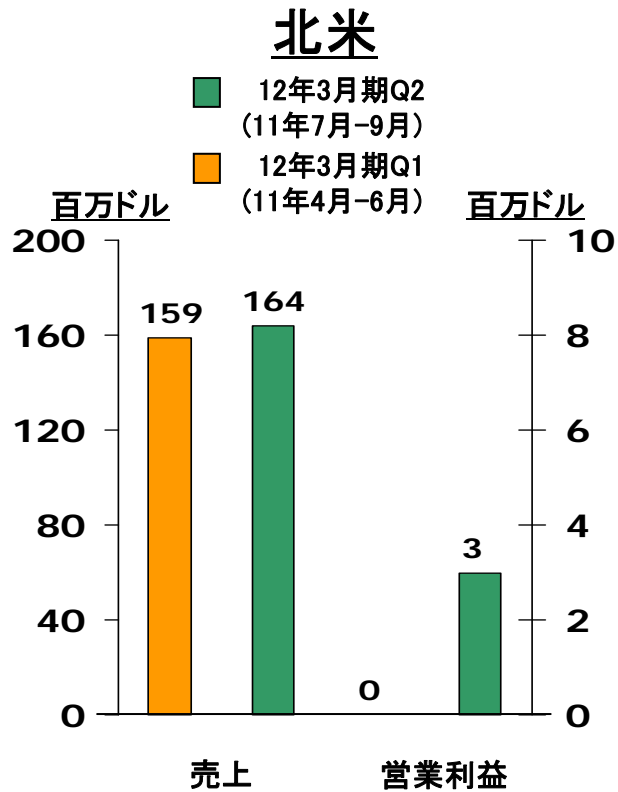
自動車用ガラス事業

2012年3月期第1四半期との比較



自動車用ガラス事業

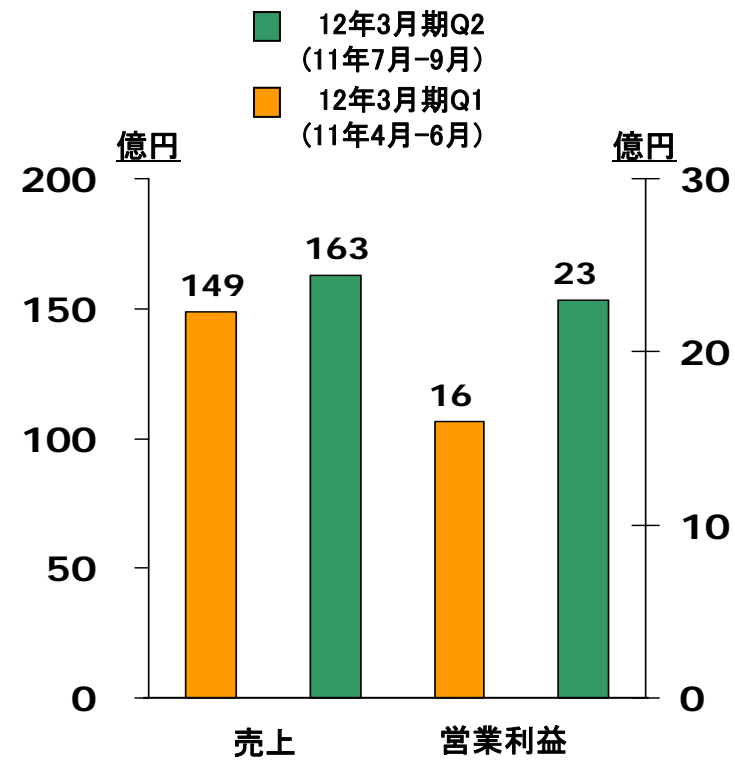
2012年3月期第1四半期との比較



*:その他地域は、ブラジル、アルゼンチン、マレーシアおよび中国

機能性ガラス事業

2012年3月期第1四半期との比較



前提為替レート



	12年3月期 4月-9月期	11年3月期 4月-9月期	12年3月期 通期予想
期中平均為替レート:			
円/英ポンド	129	135	125
円/ユーロ	113	113	111
円/米ドル	80	89	77
期末為替レート:			
円/英ポンド	119	132	
円/ユーロ	103	114	
円/米ドル	77	85	

NSG
GROUP